

## 令和3年度決算における主な事業

目指す姿  
1

### 力強い産業が発展するまち

＼事業ピックアップ／

**産業連係室による事業者支援 1,843万円**

市内の企業が抱える事業課題を抽出し、専門機関や大学などの知見を活用しながら、課題解決に向けた支援を行いました。また、包括連携協定を締結した近畿大学の研究シーズと市内企業の技術的課題とのマッチングを図り、技術指導や委託研究の実施をコーディネートしました。

その他の事業

- ▷ビジネスチャンス拡大支援事業  
事業者向けの経営強化・販路拡大・人材確保への支援
- ▷森林経営管理促進事業  
新たな整備方針と実施計画に基づいた森林整備の促進
- ▷チャレンジファーム広島・上下農場研修生の新規就農に向けた支援事業  
早期の経営安定を図るための新規就農者への支援

目指す姿  
2

### ひと・つながりが育つまち

＼事業ピックアップ／

**府中版ネウボラ事業 2,051万円**



母子保健と子育て支援の業務を一本化し、利用サービスの充実を図るとともに、保健師や保育士など専門知識を有する職員による、妊娠・出産から子育てまでの切れ目のない支援体制を構築しました。

その他の事業（一部）

- ▷L A Fカリキュラム開発事業（新教科「ことば探究科」）  
令和5年度からの「ことば探究科」完全実施に向けたカリキュラムの作成、指導者養成研修などを実施
- ▷府中「G I G Aスクール構想」ステップアップ事業  
タブレット端末などのICTを活用した授業への発展、統合型校務支援システムの導入
- ▷子どもの予防的見守り支援事業  
さまざまなデータからAIを活用したリスク分析が可能となるシステムを構築
- ▷上下高校の魅力開発と支援  
上下高校魅力化コーディネーターを配置し、特別授業などの取り組みを実施

目指す姿  
3

### 活気・賑わいを生むまち

＼事業ピックアップ／

**i-coreFUCHU整備（駅周辺の賑わいづくり事業）  
4億4,523万円**

府中天満屋2階に、府中版ネウボラ「府中市子育てステーションちゅちゅ」、芝生広場、多目的スペースをオープンしました。引き続き、未整備エリアの整備について段階的に実施します。

その他の事業（一部）

- ▷ランドデザイン実現に向けたステップ  
こどもの国公園への大型遊具の整備、駅南エリアを活用した賑わいづくり社会実験の実施
- ▷観光地域づくり実践事業  
観光協会と連携した新たな観光商品の開発、観光トイレツーリズムの取り組み
- ▷恋しき・翁座保存活用事業  
恋しきヘモバイルガイドシステムの整備

＼事業ピックアップ／

**県内初「ハイブリッドマラソン」の開催  
693万円**



全国どこからでも参加できるオンラインマラソンと、市内を実際に走るリレーマラソンを同時に開催し、リアル＋オンラインのハイブリッドマラソンを県内で初めて実施しました。

目指す姿  
4

### 安全・安心が持続するまち

＼事業ピックアップ／

**ふらっと上下整備（上下地域包括ケア拠点施設整備事業）  
3億9,499万円**



上下地域の保健・福祉・介護・子育ての総合相談窓口として、また地域共生・地域協働の拠点として、上下地域共生交流センター（愛称・ふらっと上下）を整備し、令和4年度にオープンしました。

その他の事業（一部）

- ▷新型コロナウイルス感染症対策事業  
ワクチン接種会場への移動に関し、高齢者・障害者・妊産婦にバス・タクシー券を配布
- ▷浸水対策事業・市内排水路（浸水）対策事業  
中須ポンプ場の整備に着手するとともに、令和2年7月豪雨で浸水被害のあった地域の課題を解消するための調査を実施
- ▷住生活基本計画の策定（府中の暮らし方）  
空き家を活用したモデル事業や住宅の耐震化を促進するための支援などを実施

目指す姿  
5

### ICT都市ふちゅうの実現

＼事業ピックアップ／

**市民生活総合支援アプリ構築事業  
1,487万円**



市民と双方向の情報共有を実現する情報プラットフォームとして、市公式アプリ「My府中」をスタート。デジタル技術を活用した新たなつながりを創出することで、市民との距離を縮め、一人ひとりの利便性を重視した新たな行政サービスを提供しています。

その他の事業（一部）

- ▷DXの推進～ICTを活用したまちづくり～  
市内全域への光回線整備率100%の達成など
- ▷ICTリテラシー普及促進事業  
事業者向けのDX活用セミナーや高齢者向けのスマホ教室などを開催
- ▷ICTを活用した生涯学習活動への展開  
公民館などにICTの環境整備を行い、幅広い年齢層に社会教育活動・生涯学習活動の場を提供

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

長引くコロナ禍により市民生活や経済活動が大きな影響を受けていることから、市民へのワクチン接種を推進するとともに、収入の減少した事業者などへの支援や落ち込んだ地域経済の活性化に向けた対策を行いました。

**市民向けのワクチン接種事業  
5億3,795万円**

新型コロナウイルスの感染拡大や重症化を予防するため、ワクチン接種のための会場運営、コールセンター設営などの体制を構築し、市民の皆さんへの接種を推進しました。

**地方創生臨時交付金充当事業（一部）  
歳出決算額 8億6,066万円**

**頑張る中小企業者等応援金  
5,790万円**

広島県の新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策に基づく外出機会の削減要請などの影響を受けて売上が減少した市内事業者に対して、臨時的な給付措置を行いました。

**高齢者のための移動支援チケット配布事業  
3,315万円**

移動手段が限られている高齢者などに対し、新型コロナワクチン接種会場までの移動をはじめ、日常生活で必要となる移動について支援を行いました。

**デジタルクーポン等飲食店利用促進事業  
787万円**

コロナ禍で売上の減少が著しい飲食業界を支援するため、500円につき100円のクーポンを、アプリによるデジタルクーポンと紙クーポンで発行し、市内飲食店の利用促進を図りました。